

『MCA無線(携帯タイプ)』機器操作 簡易マニュアル(第1.2版)

平成23年11月

通信方法(個別通信モード)

【事前確認事項】

無線機本体の「電源」キーを長押しして電源を入れる(図:1)

画面が表示したらアンテナの立つ位置へ移動する(図:2)

※アンテナレベルが2本以上たつ場所が理想。

《自分から発信する場合》

1. 発信する(個別通信)

①「モード」キーを押し、「個別モード」にする

(ディスプレイ上に「個別〇〇〇〇」と表示される)(図:3)

〇〇〇〇は無線番号です。※履歴で前回通信した相手が表示されています。

②「数字」キーで呼び出したい相手の局番号を入力する

※リスト参照

表示されている同じ相手と通信する場合は、そのまま③へ

③マイク左横の「プレスボタン」を1回押し、発信する(図:4)

(ディスプレイに「接続中」と表示されるので、しばらく待つ)

・相手側につながると「ピッピー」と鳴り、液晶に「通話」と表示④へ

・つながらないと「プップップ」と鳴るので、再度プレスボタンを押す。

④相手につながったら、「プレスボタン」を押しっぱなしにして「ピッ」音が鳴ったら話し始める。

液晶のアンテナマーク横の表示が「通話」から「送信」と表示

【例】「こちら 901 〇〇課 ●● です。

902 ××課 応答願います」

※相手からの応答がない場合は再度③④を繰り返す。

⑤話し終わったら、「プレスボタン」を離し、相手の返答を待つ。

※それ以降は④～⑤の操作を繰り返しながら会話する。

《相手から受信する場合》

1. 受信する(個別通信)

①「ピポー」と鳴った後に、相手から話しかけられる。

・液晶には相手の無線番号が表示され「話中」と表示。

②相手の話が終わったら、「プレスボタン」を押しっぱなしにして「ピッ」音が鳴ったら返答する。

【例】「はいこちら 902 ××課 ●●です。

901 〇〇課 ●●さん どうぞ」

③返答し終わったら、「プレスボタン」を離し、相手の返答を待つ。

※無通話状態が約5秒続くと回線が自動的に切れますので再度、回線を接続して通信を行ってください。



通信方法（グループ通信モード）

【事前確認事項】

無線機本体の「電源」キーを長押しして電源を入れる(図:1)

画面が表示したらアンテナの立つ位置へ移動する(図:2)

※アンテナレベルが2本以上たつ場所が理想。

《自分から発信する場合》

1. 発信する（グループ通信）

- ①「モード」キーを押し、「グループモード」にする
(ディスプレイ上に「OOOG」と表示される) (図:3)
- ②マイク左横の「プレスボタン」を1回押し、発信する(図:4)
(ディスプレイに「接続中」と表示されるので、しばらく待つ)
・回線がつながると「ピッピー」と鳴り、液晶に「通話」と表示 ③へ

・つながらないと「プップップ」と鳴るので、再度プレスボタンを押す。

- ③回線がつながったら、「プレスボタン」を押しっぱなしにして「ピッ」音が鳴ったら話し始める。

液晶のアンテナマーク横の表示が「通話」から「送信」と表示

【例】「こちら 901 OO課 ●● です。
902 ××課 応答願います」

※相手からの応答がない場合は再度③④を繰り返す。

- ④話し終わったら、「プレスボタン」を離し、相手の返答を待つ。
※それ以降は④～⑤の操作を繰り返しながら会話する。

《相手から受信する場合》

1. 受信する（グループ通信）

- ①グループ通信を着信すると他局の通話が聞こえます。
・液晶には送信している無線番号が表示され「話中」と表示。
- ②他局から呼ばれた場合は、相手の通話が終わったら「プレスボタン」を押しっぱなしにして「ピッ」音になってから返答する。

【例】「はいこちら 902 ●●です。
×××感度良好です。どうぞ」

- ③返答し終わったら、「プレスボタン」を離し、相手の返答を待つ。
※無通話状態が約5秒続くと回線が自動的に切れます。

- ・他局が通話中の場合、アンテナマークの横に「話中」と表示。
- ・送信可能な状態ではアンテナマーク横に「通話」と表示。

もし操作が途中で分からなくなった時は「戻るキー」を何回か押すと最初の画面に戻ります。



上下キー

戻るキー

通信中に上下することにより、受話音量を調整することができます。



図:1



図:2



図:3



図:4

【充電の仕方】

電源コードをコンセントに接続し、無線機本体を正面に向け、充電器の溝にあわせて差し込みます



充電中はランプが赤色に点灯し、充電が完了すると緑色に点灯します

『MCA無線機(半固定局)』 機器操作 簡易マニュアル (第1.1版)

平成23年11月

通信方法 (個別通信モード)

《自分から発信する場合》

1. 無線機本体もしくはマイクの「電源キー」を長押しして電源を入れる。通常は入っている。(図:1)
2. アンテナのレベルが圏外でないことを確認する(図:2)
3. 発信する(個別通信の場合)

- ①「モードキー」を押し、「個別モード」にする(図:3-①)
(ディスプレイ上に「個別〇〇〇〇」と表示される)
〇〇〇〇は無線番号です。※履歴で前回通信した相手が表示されています。

- ②「数字」キーで呼び出したい相手の局番号を入力する
※リスト参照

表示されている同じ相手と通信する場合は、そのまま③へ

- ③マイク左横の「プレスボタン」を1回押し、発信する
(ディスプレイに「接続中」と表示されるので、しばらく待つ)
 - ・相手側につながると「ピッピー」と鳴り、『通話』ランプが緑色に点灯する。
 - ・つながないと「プップ」&鳴るので、再度プレスボタンを押す。

- ④相手につながったら、「プレスボタン」を押しっぱなしにして「ピッ」と音が鳴ったら話し始める。(図:3-②)

【例】「こちら 901 〇〇課 ●●です。
902 ××課 応答願います」

※相手からの応答がない場合は再度③～④を繰り返す。

- ⑤話し終わったら、「プレスボタン」を離し、相手の返答を待つ(図:3-③)
『話中』ランプが赤色のときは、通信相手が話しをしています。
※それ以降は④～⑤の操作を繰り返しながら会話する。

《相手から受信する場合》

1. 受信する(個別通信の場合)

- ①「ピポー」と鳴った後に、相手から話しかけられる。

- ②相手の話が終わったら、「プレスボタン」を押しっぱなしにして返答する。

【例】「はい こちら 902 ××課 ●●です。
901 〇〇課 どうぞ」

- ③返答し終わったら、「プレスボタン」を離し、相手の返答を待つ。

※通話ランプが赤色点灯→他局が通信中もしくは話中圏外(エリア外)
通話ランプが緑色点灯→通話可能。

ボリュームスイッチ



主電源(常時ON)

図:1

電源キー



アンテナレベル確認

図:2



モードキー

図:3-①

図:3-②



図:3-③



通信方法（グループ通信モード）

《自分から発信する場合》

1. 無線機本体もしくはマイクの「電源キー」を長押しして電源を入れる。通常は入っている。(図:1)
2. アンテナのレベルが圏外でないことを確認する(図:2)
3. 発信する(グループ通信の場合)

- ①「モードキー」を押し、「グループ通信モード」にする(図:3-①)
(ディスプレイ上に「OOOOG」と表示される)

※一覧表で所属しているグループのみ表示。他のグループには通信できません。

- ②マイク左横の「プレスボタン」を1回押し、発信する
(ディスプレイに「接続中」と表示されるので、しばらく待つ)
 - ・相手側につながると「ピッピー」と鳴り、『通話』ランプが緑色に点灯する。
 - ・つながらないと「プッププ」と鳴るので、再度プレスボタンを押す。

- ③回線が繋がったら、「プレスボタン」を押しっぱなしにして「ピッ」と音が鳴ったら話し始める。(図:3-②)

**【例】「こちら 901 OO課 ●● です。
902 ××課 応答願います」**

※相手からの応答がない場合は再度③～④を繰り返す。

- ④話し終わったら、「プレスボタン」を離し、相手の返答を待つ(図:3-③)
『話中』ランプが赤色のときは、通信相手が話しをしています。

画面には送信している無線番号が表示されます。

※それ以降は④～⑤の操作を繰り返しながら会話する。

《相手から受信する場合》

1. 受信する(グループ通信)

- ①グループ通信を着信すると、話中ランプが赤色に点灯し他局の通話が聞こえます。画面には送信している無線番号が表示します。

- ②他局から呼ばれた場合は、相手の話が終わったら**プレスボタンを押しっぱなし**にして「ピッ」音が鳴ってから返答する。

**【例】「はい こちら 902 ●●です。
××× 感度良好です。どうぞ」**

- ③返答し終わったら、「プレスボタン」を離し、相手の返答を待つ。

※通話ランプが**赤色点灯**→他局が通信中もしくは話中圏外(エリア外)
通話ランプが**緑色点灯**→通話可能。



図:1



図:2



図:3-①



図:3-②



図:3-③



途中で、操作が分からなくなった時は「戻る」キーを何回か押しと最初の画面に戻ります。